

指定番号	
指定年月日	年 月 日

(注)担当官記載欄

### 指定自動車整備事業の指定新規申請書

**中国運輸局長** 殿

捨

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

道路運送車両法等の規定により別紙書面を添え申請します  
また、同法第94条の2第2項において準用する同法第80条第  
ないことを確認しました。

押印・捨印があれば訂正が  
可能ですので、ご協力ください

(注)該当しない項目は記載を省略することができる。(全ての項目に共通)

**(注)必要に応じて、記載枠を追加・拡大または削除・縮小することができる。(全ての項目に共通)**

(ふりがな) 申請者の氏名又は名称	かぶしきかいしゃ ○○○○ 株式会社○○○○ 代表取締役 ○○ ○○
申請者の住所	○○県○○市○○町○○-○-○
電話番号	083-228-0000
(ふりがな) 事業場の名称	かぶしきかいしゃ ○○○○ ○○えいぎょうしょ 株式会社 ○○○○ ○○営業所
事業場の所在地	○○県○○市○○町○○-○-○
電話番号	083-922-○○○○

代表

(例) 対象を【普通(小)~軽】とした場合

#### 1-① 対象とする自動車の種類及び業務の範囲の限定

対象自動車の種類 の別	<input type="checkbox"/>	普通自動車(大型)	<input checked="" type="checkbox"/>	小型四輪自動車
	<input type="checkbox"/>	普通自動車(中型)	<input checked="" type="checkbox"/>	小型三輪自動車
	<input checked="" type="checkbox"/>	普通自動車(小型)	<input checked="" type="checkbox"/>	小型二輪自動車
	<input checked="" type="checkbox"/>	普通自動車(乗用)	<input checked="" type="checkbox"/>	軽自動車
	<input type="checkbox"/>	大型特殊自動車		
業務の範囲の限定 の別	<input checked="" type="checkbox"/>	軽油を燃料とする自動車を除く		
	<input type="checkbox"/>	ガソリン又は液化石油ガス燃料とする自動車を除く		
	<input type="checkbox"/>	カタピラ付大型特殊自動車に		
	<input type="checkbox"/>	その他( )		

(注)□枠内の該当するものに○を記載すること

(例) 業務の範囲を【軽油を除く(ガソリン限定)】とした場合  
(注: 業務の範囲を限定しない場合は、何も記入しない)

#### 1-② 宣誓書

道路運送車両法第94条の2第2項において準用する同法第80条第1項  
第2号ロからニまでに該当しないことを確認しました。

チェック欄

必ずチェック

(注)宣誓書を別に提出する場合は記載を省略することができる。

1-③ 自動車特定整備事業関係

認証番号	3Y-9999			
自動車特定整備事業の種類	<input checked="" type="radio"/>	普通自動車特定整備事業	認証年月日	平成 30 年 1 月 1 日
	<input checked="" type="radio"/>	小型自動車特定整備事業	認証年月日	平成 30 年 1 月 1 日
		軽自動車特定整備事業	認証年月日	年 月 日
対象自動車の種類、整備及び装置の種類	普通(大型)	全て・分解整備 [全 原 動 走 操 制 緩 連] ・ 電子制御装置整備 [自動運行 運行補助]		
	普通(中型)	全て・分解整備 [全 原 動 走 操 制 緩 連] ・ 電子制御装置整備 [自動運行 運行補助]		
	普通(小型)	全て・分解整備 [全 原 動 走 操 制 緩 連] ・ 電子制御装置整備 [自動運行 運行補助]		
	普通(乗用)	全て・分解整備 [全 原 動 走 操 制 緩 連] ・ 電子制御装置整備 [自動運行 運行補助]		
	大型特殊	分解整備 [全 原 動 走 操 制 緩 連]		
	小型四輪	全て・分解整備 [全 原 動 走 操 制 緩 連] ・ 電子制御装置整備 [自動運行 運行補助]		
	小型三輪	全て・分解整備 [全 原 動 走 操 制 緩 連] ・ 電子制御装置整備 [自動運行 運行補助]		
	小型二輪	分解整備 [全 原 動 走 操 制 緩 連]		
業務の範囲の限定	<input checked="" type="radio"/>	軽油を燃料とする原動機を除く		
		ガソリン又は液化石油ガスを燃料とする原動機を除く		
		カタピラ付大型特殊自動車に限る		
		その他 (		

(注)自動車特定整備事業の種類及び業務の範囲の限定は、□枠内の該当するものを○で囲むこと。  
 (注)対象とする自動車の種類、整備及び装置の種類は、該当するものを○で囲むこと。  
 (注)「自動運行」(自動運行装置)には、「運行補助」(運行補助装置)を含む。

取得している認証事業の内容を記載

1-④ 優良自動車整備事業者の認定関係

認定番号	□-□□□□			
認定の種類	<input checked="" type="radio"/>	一種整備工場		二種整備工場
	特殊整備工場	車体一種		車体二種
		電気装置		タイヤ
				原動機

(注)□枠内の該当するものに○を記載すること。

優良認定を受けていれば内容を記載

1-⑤ 実施している整備作業の範囲

実施している整備作業の範囲	例) 1. 検査 2. 定期点検 3. シャシの修理 4. エンジンの修理 (ポーリング及びクランクシャフトの研磨を除く) 5. 钣金
---------------	---

2-① 事業場管理責任者及び主任技術者の氏名及び略歴

事業場管理責任者	氏名	整備実務年数	実務年数	職制
	〇〇 〇〇	20 年	5 年	所長
主任技術者	氏名	整備実務年数	実務年数	職制
	△△ △△	15 年	4 年	工場長

(注)実務年数は、それぞれ事業場管理者及び主任技術者としての実務年数を記載すること。

2-② 工員の構成

工員等の作業の別	合計 (工員数)	整備士数 (特殊整備士を除く)			整備士以外の工員及び特殊整備士数
		一 級	二 級	三 級	
自動車工 (検査)	2 人	人	2 人	人	人
自動車工 (整備)	3 人	人	1 人	1 人	1 人
その他(板金工等)	1 人				

(注)その他(板金工等)は、電子制御装置整備に従

事業場平面図も添付  
 数値は小数第1位までとし、小数第2位を切り捨て

3 屋内作業場等の面積

屋内現車作業場	405.3 m <sup>2</sup>	その他の作業場	27.5 m <sup>2</sup>
電子制御装置点検整備作業場	282.9 m <sup>2</sup>	車両置場	366.0 m <sup>2</sup>
		完成検査場	80.6 m <sup>2</sup>

4-① 機械・工具及び計器類

項目	数	能力	
オイル・バケットポンプ	1	〇〇社 OBP-99、20L	
ホイール・バラサ	1	〇〇社 WB2020	
フリー・ローラ	1	△△社 FR-500、5t	
ラジエータ・キャップ・テスト	1	××社 RC-T20	
電子計測機器	1	××社 スキャンツール ST-2021	
検車装置	2	××社 CarLift40、4.0t 点検ピット 5m×0.8m×2.0m	
省力化機器（大型車）	電動クレーン又はトランスミッション・ジャッキ	1	〇〇社 DK-1000、1t
	ホイールドローリー	1	△△社 WD-500、500kg
	増力装置付きシングル式トルクレンチ又はトルク設定型インパクトレンチ	1	××社 TR-1000、300~1000N・m

(注) 省力化機器（大型車）欄については、工員数4名で大型車を扱う事業場の場合に記載すること。

(注) 工員数4名で大型車を扱う事業場の場合の、変更申請の場合に記載すること。

4-② 自動車検査用機械器具設備

検査機器の名称	数	型式	能力	備付年月日
ホイール・アライメント・テスト		校正証明書等の写しを添付(検査用スキャンツールを除く)		
○ サイドスリップ・テスト	1	SS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日
ブレーキ・テスト	1	BS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日
前照灯試験機	1	HL-1999		平成 11年 11月 11日
音量計				年 月 日
○ 騒音計	1	SM-1999		平成 11年 11月 11日
速度計試験機	1	BS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日
一酸化炭素測定器	1	EG-1999		平成 11年 11月 11日
炭化水素測定器	1	EG-1999		平成 11年 11月 11日
○ 黒煙測定器	1	DS-1999		平成 11年 11月 11日
○ オパシメータ	1	OM-2020		令和 3年 3月 3日
検査用スキャンツール	1	ST-2024	ドライバVer.〇〇 ファームウェアVer.〇〇	令和 6年 10月 1日

(注) 検査機器の名称欄は、□枠内の該当するものにより記載すること。

型式・ドライババージョン・ファームウェアバージョンを記載

4-③ 車検実績 [令和 7年 8月 1日 ~ 令和 7年 10月 31日]

車検実施年月	車検持込台数	合格台数	再検査台数	備考
令和 1年 12月	18 台	18 台	0 台	
令和 2年 1月	21 台	20 台	1 台	灯火類
令和 2年 2月	17 台	17 台	0 台	
令和 2年 3月	15 台	15 台	0 台	
年 月	台	台	台	
年 月	台	台	台	
年 月	台	台	台	
計	71 台	70 台	1 台	1.4%

換算係数を用いない実写持込台数による車検成績

4-④ 最近3ヶ月間における月平均の車種別整備実績

[令和 7年 8月 1日 ~ 令和 7年 10月 31日]

車種別	車検整備	定期点検整備	その他の整備	車種別	車検整備	定期整備	整備
普通(大型)	0 台	0 台	0 台	小型四輪	40 台	31 台	4 台
普通(中型)	0 台	0 台	0 台	小型三輪	0 台	0 台	0 台
普通(小型)	0 台	0 台	0 台	小型二輪	0 台	0 台	0 台
普通(乗用)	30 台	20 台	5 台	軽	20 台	22 台	4 台
大型特殊	0 台	0 台	0 台	計	90 台	73 台	13 台

$$\text{再検査率} = \frac{A-B}{A} \times 100$$

※少数第2位切り捨て

申請日の直近3か月の実

5-① 検査施設の共同使用

共用設備事業場	事業場の名称	株式会社 ○○○○ △△営業所
	所在地	○○県○○市○○町○○-○○-○○
	管理責任者の氏名	□□ □□
当該共用設備までの自動車による所要時間		60 分

5-② 共用設備事業場の最近3ヶ月間における月平均

[ 令和 2年 1月 1日 ~ 令和 2年 3月 31日 ]

検査設備を共同使用する場合は  
5-①~③も記入

車種別	車検整備			車種	整備		
	車検整備	定期点検整備	その他の整備		整備	整備	整備
普通(大型)	0 台	0 台	0 台	小型四輪	40 台	31 台	4 台
普通(中型)	0 台	0 台	0 台	小型三輪	0 台	0 台	0 台
普通(小型)	0 台	0 台	0 台	小型二輪	0 台	0 台	0 台
普通(乗用)	30 台	20 台	5 台	軽	20 台	22 台	4 台
大型特殊	0 台	0 台	0 台	計	90 台	73 台	13 台

5-③ 共同使用の自動車検査用機械器具設備

検査機器の名称		数	型 式	能 力	備付年月日
	ホイール・アライメント・テスト				年 月 日
○	サイドスリップ・テスト	1	SS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日
	ブレーキ・テスト	1	BS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日
	前照灯試験機	1	HL-1999		平成 11年 11月 11日
	音量計				年 月 日
○	騒音計	1	SM-1999		平成 11年 11月 11日
	速度計試験機	1	BS-2020	3,000kg	令和 3年 3月 3日
	一酸化炭素測定器	1	EG-1999		平成 11年 11月 11日
	炭化水素測定器	1	EG-1999		平成 11年 11月 11日
	黒煙測定器				年 月 日
○	オパシメータ	1	OM-2020		令和 3年 3月 3日
	検査用スキャンツール	1	ST-2024	ドライバVer.○○ ファームウェアVer.○○	令和 6年 10月 1日

(注) 検査機器の名称欄は、□枠内の該当するものに○を記載すること。

備考	
----	--